

『病院羅針盤』 総索引

2020年4月1日号～2021年3月15日号

●病院羅針盤・経営者に聞く／74 ●介護現場の今を追う／74 ●インタビュー／74 ●診療報酬・医療法関連／74 ●経営戦略・経営改善／76 ●経営支援／77 ●病院経営／77 ●新型コロナウイルス感染症対応／78 ●介護経営／79 ●人材育成／79 ●病院の人材戦略／79 ●本誌特別調査／80 ●コスト削減／81 ●話題／81 ●リレー連載（▶医療・介護新時代を切り拓く『介護医療院』／81 ▶連携なくして明日はなし／81 ▶病院と地域をつなぐ「病院広報」／82 ▶組織活性化と経営改善の効果／82 ●連載／83 ●コラム／89 ●書籍紹介／90

◆病院羅針盤 経営者に聞く

108. 医療法人社団杏順会 越川病院（東京都） 越川貴史 理事長・病院長……………4月1日号
がん患者の選択肢を支援する 緩和ケア医療のための病院
109. 医療法人社団草思会 錦糸町クボタクリニック（東京都） 窪田 彰 理事長……………5月1日号
地域に責任を持つ「多機能型精神科診療所」

◆介護現場の今を追う

18. 医療法人社団崎陽会 日の出ヶ丘介護医療院（東京都） 原 淳市 事務長……………4月15日号
地域に必要な機能を変わずに果たすには 変わることが必要だった
19. 社会福祉法人善光会 サンタフェ総合研究所（東京都） 松村昌哉 所長……………5月15日号
最新のテクノロジーと知見を駆使し追求する 新しい介護のカタチ

◆インタビュー

- 2020年度診療報酬改定の総括とポイント……………5月15日号
公益社団法人全日本病院協会 会長 猪口雄二 氏

◆診療報酬・医療法関連

- 2020年度診療報酬改定の影響と対応策……………4月1日号

Part 1 対 談 急性期病院における診療報酬改定の読み方

公益財団法人筑波メディカルセンター 筑波メディカルセンター病院
副院長・事務部長 中山和則 氏
医療法人社団愛友会 金沢文庫病院 事務長 清水祐二 氏

Part 2 シミュレーション 要件強化によって問われた急性期病院の機能

(株)川原経営総合センター 病院コンサルティング部
コンサルタント 中村匡志（作業療法士）

- 2020年度診療報酬改定の影響と対応策……………4月15日号

Part 1 対 談 回復期～慢性期病院における診療報酬改定の読み方

社会福祉法人聖テレジア会 聖ヨゼフ病院 事務部長 野沢 剛 氏
医療法人社団永生会 永生病院 サービス支援課 課長 渡部雅人 氏

Part 2 シミュレーション 後方支援病院は「地域」での役割の再考を

(株)川原経営総合センター 病院コンサルティング部
コンサルタント 中村匡志（作業療法士）

診療報酬改定をどう読み、どう対応するか.....	5月1日号
株式会社MMオフィス 代表取締役 工藤 高	
2020年度診療報酬改定への対応.....	5月15日号
回復期・慢性期病院 目指すのは「診療の質」の向上	
医療法人社団大和会 多摩川病院 理事長 矢野 諭	
急性期病院 2020年度改定は病院のマネジメント改定である	
医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院（前・メディカルトピア草加病院）事務長 吉川和宏	
精神科病院 新型コロナウイルスの影響と合わせた経営対応の一考	
医療法人社団青樹会 青和病院 事務局長 森 昌秋	
2020年度診療報酬改定は人事労務改定	
～人事権者との情報共有が経営のカギ～.....	6月1・15日号
メニースターズ 代表 中小企業診断士 星 多絵子	
診療報酬改定後の検証ポイント ～各部署の労務を対価につなげる～.....	7月1・15日号
(株)ウォームハーツ 代表取締役 長面川さより	
診療報酬改定に対応した地域包括ケア病棟・床の活用と対応.....	7月1・15日号
解説 診療報酬改定から読み取る地域包括ケア病棟の将来像	
2020年度診療報酬改定で結論が先送りされたテーマにも注目	
株式会社メハーゲン 医療経営支援課 小川陽平	
事例1 看護必要度による転棟見直しと直接入院増を図る	
社会医療法人社団カレス・サッポロ 北光記念病院 医療情報課 近藤 純	
事例2 医事課職員の病棟配置による診療報酬請求の最適化	
医療法人社団森と海東京 東京蒲田病院 医事課 北村楨介	
医療事故調査制度 5年の成果と軌跡.....	11月1日号
インタビュー 満5年を迎えた医療安全調査制度の現状と今後の展望	
一般社団法人日本医療安全調査機構 常務理事 木村壮介 氏	
事例 全死亡患者把握対応の現状と今後の展望	
公立岩瀬病院 看護部長 伊藤恵美（旧医療安全管理者）他	
ストレスチェックの活用により経営リスクを低減.....	11月15日号
解説 医療機関におけるストレスチェックの活用	
医療法人ひつじクリニック 理事長・院長 田中和秀 他	
事例1 受検率アップへの取り組み	
前橋赤十字病院 人事課 人事労務係 掛園千香	
事例2 ストレスチェック受検率向上と結果の活用 ―職員保健推進室の活動をととして―	
社会医療法人敬和会 大分岡病院 人事部 職員保健推進室 岡さとみ	
2020年度診療報酬改定への対応と検証.....	12月15日号
解説 2020年度診療報酬改定の真実 ～2022年度改定に向けて～	
株式会社MMオフィス 代表取締役 工藤 高	
事例1 訪問、オンライン化などを活用し、稼働率確保に力	
医療法人社団協友会 メディカルトピア草加病院 事務長 矢島健二	
事例2 院内外での関係構築が算定項目拡大に貢献	
特定医療法人谷田会 谷田病院 事務部長 藤井将志	
診療報酬情報 2021年度の主な制度変更.....	2月1日号
編集部	

◆経営戦略・経営改善

救急救命士の業務拡大へ 平成立石病院での活躍.....5月1日号

Part 1 救急救命士科の創設 二次救急病院に救急救命士科を創設し、
病院救急救命士の未来を切り開く

診療技術部 救急救命士科 家田淳史 他

Part 2 ホットライン対応 病院救急救命士がホットライン対応して得られたER業務の効率化

診療技術部 救急救命士科 横田ちひろ 他

医師の働き方改革における医師事務作業補助者の重要性と貢献度.....5月1日号

留萌市立病院 院長 村松博士

安全衛生委員会を活性化させよう ～新型コロナ対応で～.....5月15日号

山口大学 経済学研究科企業経営専攻（医療・福祉経営コース） 三隅達也

最近の医療法人の経営状況.....7月1・15日号

独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ 主査 深澤宏一

電子カルテの導入と効果.....7月1・15日号

解 説 中小規模病院の電子カルテ等システム導入のポイント

MICTコンサルティング株式会社 代表取締役 大西大輔

事 例 新病院移転に合わせた電子カルテ導入における病院総務課の『工夫と苦労話』

医療法人ロコモディカル 江口病院 内野慎也 他

地域医療を守るためのアウトリーチ活動戦略.....8月1・15日号

医療法人伴帥会 愛野記念病院 整形外科 富田伸次郎

急速に拡大するオンライン診療.....8月1・15日号

解 説 オンライン診療の概略と導入

株式会社メディヴァ 取締役 小松大介

事例 1 新たな医療の可能性を広げるオンライン診療

社会医療法人石川記念会 HITO病院 総合診療科 医長 五十野博基

事例 2 オンライン診療のその先へ 医薬品輸送にドローンは使えるのか？

JA愛知厚生連 知多厚生病院 事務管理室長 兼 企画室長 田實直也

地域を守る救急医療最前線.....9月1日号

救急搬送における医療機関の受け入れ状況の実態

編集部

事例 1 ラピッドカーの導入～運用、救急医療への取り組み ～社会医療法人の役割～

社会医療法人渡邊高記念会 西宮渡辺心臓脳・血管センター

法人本部副本部長／事務部長 藤原新吾

事例 2 救急搬送受け入れ体制改善への取り組み ～外来一般処置室の準病棟化に向けて～

医療法人聖峰会 田主丸中央病院 総合外来師長 國武朱美 他

事例 3 超高齢社会の地方辺縁人口非密集地域（医療過疎地）で求められる救急医療

雲南市立病院 雲南市立病院外科 森脇義弘 他

経営改善 継続的な取り組みが実を結ぶ.....10月1日号

事例 1 地域が求める医療機能への転換と経営改善

～士別市立病院改革3年の検証と今後に向けて～

士別市立病院 事業管理者・病院長 長島 仁

事例 2 2030年を目標にした長期ビジョンの策定

SUBARU健康保険組合 太田記念病院 企画管理部 経営企画課 小林亮太 他

障害のある人が活躍できる職場環境を整備……………10月15日号

事例1 介護職員として活躍できる障害者雇用の取り組み

～個性が生きる職場環境づくりを目指して～

社会福祉法人恩賜財団済生会 福井県済生会介護老人保健施設ケアホーム・さいせい
介護福祉士 矢尾弘美

事例2 障害者雇用は“組織の成熟”への試金石

～多様な障害者の採用・戦力化への挑戦から～

社会医療法人財団仁医会 牧田総合病院 人事部障害者雇用推進課 兼 リハビリテーション部
就労・社会参加支援担当 作業療法士 田中由紀

新型コロナウイルスの影響と動向 ～急速に変わる経営環境への一対応策……………10月15日号

株式会社A&Kメディコンサル.com 代表取締役 佐藤勝浩

小規模病院における、職員を大切にする組織づくりの試み……………11月15日号

医療法人社団守成会 理事長 廣瀬憲一

◆経営支援

認定医療法人の申請期限迫る ～検討医療法人は7月31日までに申請を……………6月1・15日号

税理士法人 名南経営 医業経営支援部 中村慎吾（認定登録医業経営コンサルタント）

2020年度 労働関係・助成金等の変更点・活用方法……………8月1・15日号

社会保険労務士法人YWOO 代表 渡辺葉子（特定社会保険労務士）

2020年度 民法改正による保証契約に関する規定の一部変更に対する

当院の取り組み……………9月15日号

戸田中央医科グループ 医療法人横浜未来ヘルスケアシステム 戸塚共立第2病院

医事課 係長 津田 史

コロナ禍における医療機関への経済支援と経営対応……………10月15日号

山田コンサルティンググループ株式会社 資本戦略事業本部

ヘルスケアコンサルティング事業部 シニアコンサルタント 海内志保 他

◆病院経営

コロナ後の地域医療構想による病床のあり方と今後の医療政策の方向性……………8月1・15日号

東京医科歯科大学大学院 医療経済学分野 教授 川淵孝一

コロナ禍における職員採用の工夫……………9月15日号

事例1 意識転換が求められるコロナ禍での職員採用

医療法人社団福寿会 看護部長（教育管理担当）・人事部長・連携推進部長 深澤優子

事例2 コロナ禍における採用活動

社会医療法人生長会 法人本部事務局 総務人事部 中道香寿美

事例3 コロナ禍における新たな看護師の求人活動

～オンラインツールへの移行に対応した求人チームの活動～

医療法人清和会 長田病院 人事部 水落成朗

多発する水害を乗り越える……………10月1日号

事例 「平成27年9月関東・東北豪雨」災害後の浸水災害からの復興

～『奇跡の復興』をスローガンに、2週間で外来・透析を、3週間で入院を再開～

医療法人寛正会 水海道さくら病院 事務長 山崎俊男

資料 水防法の概要と求められる対応

編集部

病院経営	新型コロナ以降のあり方を探る……………	12月1日号
解説	新型コロナウイルス感染症を踏まえた2020年度以降の病院経営 デロイト トーマツ グループ シニアマネジャー 上村明廣	
事例1	With コロナの時代にイノベーションを加速せよ 社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 理事長 神野正博	
事例2	質の高い治療が行える慢性期病院を目指せ ～コロナ禍と菅新政権誕生の中で～ 医療法人社団大和会 多摩川病院 理事長 矢野 諭	
	地域医療連携推進法人の現状と提言……………	1月1・15日号
	松田税理士・公認会計士事務所 税理士・公認会計士 松田紘一郎（医業経営コンサルタント）	
	活用が進む地域医療情報連携ネットワーク……………	2月1日号
解説	地域医療情報ネットワークの歴史的発展とこれからの課題 東京医科歯科大学 医療データ科学推進室 地域医療福祉情報連携協議会 会長 田中 博	
事例1	佐賀県診療情報地域連携システム「ピカピカリンク」のこれまでとこれから 地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館 消化器外科部長／医療情報部長 佐賀県診療情報地域連携システム（ピカピカリンク）協議会会長 田中聡也	
事例2	ICT地域医療ネットワーク「MMWIN」の取り組みと今後の展望 ～地域に根差した医療介護連携を目指して～ 一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会	
	コロナ禍で逼迫する病院経営 見直すべきはココから ～病院機能ごとの現状と具体的対応～……………	2月15日号
	株式会社サイプレス 伊藤雅教 他	
	医療の原点に回帰する ～超高齢多死社会から求められる中小総合内科系病院の役割～……………	3月1日号
	医療法人瑞心会 渡辺病院 副院長兼診療統括部長 中村 了 他	
	大学病院間で大きく異なる無給医への未払い賃金の遡及期間……………	3月1日号
	山口大学経済学研究科企業経営専攻（医療・福祉経営コース） 三隅達也	
	1年の総括と2021年度の展望、そして希望……………	3月15日号
事例1	1年の総括とポストコロナを見据えた経営 社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福井県済生会病院 事務部長 齋藤哲哉	
事例2	医師・看護師等の大幅増により休床を減らし、収入は前年を上回る ～新築・移転と同時にコロナ禍に見舞われるも逆転に向け布石～ 社会福祉法人聖テレジア会 聖ヨゼフ病院 事務部長 野沢 剛	
事例3	新型コロナウイルス感染防止に向けた対策を振り返り、今後を見据える 医療法人社団青樹会 青和病院 事務局長 森 昌秋	
	令和時代の病院経営戦略 ～単独経営からグループ経営の時代に～……………	3月15日号
	日本M&Aセンター 医療介護支援部 加藤隆之	

◆新型コロナウイルス感染症対応

	新型コロナウイルス感染症と病院経営……………	6月1・15日号
事例1	足利赤十字病院の新型コロナウイルス感染対策 足利赤十字病院 感染管理室長 副院長 高橋孝行	
事例2	たった一人の感染者が出ただけで 医療法人社団慈恵会 新須磨病院 理事長・院長 澤田勝寛	

【働き方】 コロナ禍に可能な労働基準法33条による時間外・休日労働

山口大学 経済学研究科企業経営専攻（医療・福祉経営コース） 三隅達也
病院のリスクマネジメント 想定外をつくらない

～新型コロナウイルス感染症の長期化に備えるために～……………7月1・15日号

ミネルヴァベリタス株式会社 顧問／信州大学 特任教授 本田茂樹
新型コロナウイルスに対応できる病院清掃とは？……………9月1日号

株式会社ビーエムアドバンス 代表取締役 馬場弘行
新型コロナウイルスBCP ～今こそBCPの見直しと活用を～……………3月1日号

岐阜大学医学部附属病院 医療安全管理室 熊田恵介 他

◆介護経営

2021年度介護報酬改定を見据えた介護経営……………1月1・15日号

株式会社日本経営 介護福祉コンサルティング部 沼田 潤

2021年度介護報酬改定シミュレーション……………3月1日号

株式会社日本経営 介護福祉コンサルティング部 沼田 潤

◆人材育成

病院経営を担う、組織を動かす 求められる人材像……………1月1・15日号

【解 説】 病院経営人材に求められる条件 ～コロナ後のレジリエンス～

東京医科歯科大学大学院 医療経済学分野 教授 川渕孝一

【事例1】 患者、医療者、地域に笑顔をもたらすために

社会医療法人石川記念会 HITO病院 総合診療科 五十野博基

【事例2】 医療機関を取り巻く環境が大きく変化する中で求められる人材・スキル・能力

社会医療法人泉和会 千代田病院 事務長 大塚光宏

「オンライン病院事務長塾」の立ち上げと具体的な取り組みについて……………2月1日号

日本M&Aセンター 医療介護支援部 加藤隆之

◆病院の人材戦略

病院経営と人材マネジメント

日本賃金研究センター 主任研究員 篠塚 功

1. 病院経営と人材マネジメントの重要性……………4月1日号

2. 病院経営と人件費の抑制……………5月1日号

3. 等級制度と賃金制度……………6月1・15日号

4. 人件費の変動費化……………7月1・15日号

5. 目標管理を活用したマネジメントの強化……………8月1・15日号

6. 人材マネジメントで重要な期待する人材像（期待像）を示すということ……………9月1日号

7. 人事評価を活用した病院のパフォーマンス向上……………10月1日号

8. 人事評価における中間項の意義と人材マネジメント……………11月1日号

9. 公正な処遇とマイナス昇給（減給）のある賃金表……………12月1日号

10. コロナ禍における役職者の選任……………1月1・15日号

11. 測定可能かつ組織均衡という意識に基づいた目標設定……………2月1日号

12. 【最終回】 評価力調整訓練で、人材マネジメントの好事例を共有する……………3月1日号

一般社団法人 看護職の採用と定着を考える会 代表理事
南東北グループ人財開発部部長 諸橋泰夫

1. 実践! 私が考える「採用活動」.....4月1日号
2. 実践! 私が考える「採用活動」②.....5月1日号
3. 実践! 私が考える「効果的な介護職の採用活動」.....6月1・15日号
4. 実践! 私が考える「働き方改革」.....7月1・15日号
5. 実践! 私が考える「やりがいの引き出し方」.....8月1・15日号
6. 実践! 私が考える「ワーク・ライフ・バランス」.....9月1日号
7. 実践! 私が考える「人材育成」.....10月1日号
8. 実践! 私が考える「帰属意識の高め方」.....11月1日号
9. 実践! 私が考える「コミュニケーションとは」.....12月1日号
10. 実践! 私が考える「リーダーの育て方」.....1月1・15日号
11. 実践! 私が考える「人材紹介会社の活用術」.....2月1日号
12. (最終回) 実践! 私が考える「組織マネジメント」.....3月1日号

ゼロから分かる病院の労務管理

社会保険労務士法人 あい事務所 特定社会保険労務士・経営学修士 福島紀夫

1. 労働時間.....4月1日号
2. 休日について.....5月1日号
3. 面接、採用、試用期間.....6月1・15日号
4. ハラスメント.....7月1・15日号
5. 就業規則は組織をつなぐ大切なツール.....8月1・15日号
6. 労働条件通知書は雇用の大切なツール.....9月1日号
7. 賃金には金銭的なものと非金銭的なものがある.....10月1日号
8. 管理監督者問題は、賃金ではなく健康管理がメーンとなる.....11月1日号
9. 承認欲求を認識することで、働く意欲をかき立てる.....12月1日号
10. 適切な評価は、明確なフィードバックで完結.....1月1・15日号
11. 退職時のトラブルには危険が山積している.....2月1日号
12. (最終回) これからの医療従事者の働き方.....3月1日号

◆本誌特別調査

本誌緊急調査 新型コロナウイルス感染症に関するアンケート.....6月1・15日号

編集部

緊急調査 「コロナ禍における経営対応に関する調査」結果.....11月1日号

解説 日本賃金研究センター 主任研究員 篠塚 功

速報 2020年「病院賃金実態調査」集計結果.....12月15日号

産労総合研究所 附属 医療経営情報研究所 調査

解説 日本賃金研究センター 主任研究員 篠塚 功

病院の「人事考課制度導入」実態調査.....2月15日号

解説 日本賃金研究センター 主任研究員 篠塚 功

◆コスト削減

新型コロナ禍・後に向けて今から取り組むコスト削減と効率化

～病院事例をもとに～……………2月15日号
GUTS株式会社 代表取締役 清水 仁

◆話題

今、医療者に求められる多様性と柔軟性

～関係性の中で変容する自己決定の尊重～……………8月1・15日号
独立行政法人国立病院機構 宮城病院 総合診療外科部長 八巻孝之
済生会とソーシャルインクルージョン……………12月1日号
社会福祉法人恩賜財団済生会 理事長 炭谷 茂

◆リレー連載

▶医療・介護新時代を切り拓く『介護医療院』

20. 地域に根差した介護医療院にするために……………4月1日号
医療法人慶友会 城東病院 院長 佐藤仁美
21. 医療に生活機能がプラスされ、地域ニーズに幅広く対応……………5月1日号
公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂香久山病院 総務課 課長 鈴木 仁
22. 来るべき超高齢社会にもいつもの家族がいるような環境を目指して……………8月1・15日号
医療法人丸山会 丸子中央病院 経営企画課 課長 北澤淳一
23. 介護医療院への移行が進まない療養型老人保健施設（転換老健）
～療養型老健からⅠ型介護医療院サービス費Ⅱへの移行の経験から～……………9月1日号
医療法人社団和恵会 理事長 猿原大和 他
24. 国内最大級の介護医療院の開設とその経緯……………10月1日号
医療法人新生十全会 なごみの里病院介護医療院 院長 田中静吾 他

▶連携なくして明日はなし

12. 災害派遣福祉チームの一員として活動を開始して……………4月1日号
社会医療法人社団 大久保病院 介護老人保健施設ヴァル・ド・グラスくじゅう
介護福祉士 佐々木邦洋
13. 感染対策における介護施設と病院間での看看連携の推進……………5月1日号
医療法人社団中正会 中林病院 看護部長（認定看護管理者）段 久美 他
14. 病棟介護士の意識向上のためのアプローチについて……………6月1・15日号
特定医療法人 仁医会 あいちリハビリテーション病院 あおぞら病棟 看護師 奥谷弓子
15. 多職種連携においてバッティング（患者業務重複）しないための
たった1つの法則……………7月1・15日号
社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
リハビリテーション科 係長（理学療法士） 西片 淳
16. 多職種協働のPFM導入による入退院支援
～地域医療連携室に理学療法士を配置した効果～……………8月1・15日号
社会医療法人寿人会 木村病院 入退院支援・地域連携部 相馬亜妃（理学療法士）
17. 連携の取り組みとしての「在宅医会」……………9月1日号
特定医療法人谷田会 谷田病院 事務部長 藤井将志
18. 病院、老健、特養のベッドを一括管理 Group Bed Control Team の実際……………10月1日号
医療法人静和会 浅井病院 G.B.C.T 課長 稲葉健太郎（社会福祉士）

19. 誤嚥性肺炎患者への積極的介入による医療福祉連携の推進……………11月1日号
茨城県民生活協同組合友愛記念病院 呼吸器外科 部長 三好孝典
20. 身寄りなし問題の解決に向けて
～『おひとり様プロジェクト』の取り組み～……………12月1日号
社会福祉法人恩賜財団 済生会神奈川県病院 患者サポートセンター 鎌村誠司
21. 災害時の医療・介護を考えた地域での多職種連携推進の取り組み……………1月1・15日号
アステラス製薬株式会社 宮崎営業所 松政太郎 (MR)
22. 「看護必要度」精度向上への取り組み
～手術・内視鏡放射線室でのC項目入力と病棟連携効果～……………2月1日号
地方独立行政法人 那覇市立病院 集中治療室 (前外科病棟) 看護師長 仲本雪美 他
23. できることからはじめよう！ ～病院薬剤師と訪問診療の連携～……………3月1日号
医療法人社団仁牧会 大森牧田クリニック (前・牧田総合病院 経営企画室)
事務長 清水まや
- ▶病院と地域をつなぐ「病院広報」
- 広報誌から始める精神科病院の広報活動……………4月15日号
医療法人優なぎ会 雁の巣病院 医事課 河野広海
- ホームページリニューアルの目的とその成果……………5月15日号
医療法人愛和会 愛和病院 広報・企画課 副課長 内田卓也
- ターゲットの分類と効果的な広報ツール……………6月1・15日号
日本赤十字社和歌山医療センター 企画課 山下奈緒子
- 平成30年7月豪雨対応とネットワークダウン時の広報活動を検証する……………7月1・15日号
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 広報室 稲田健太
- パブリックリレーションズから生まれた病院広報……………8月1・15日号
社会医療法人製鉄記念八幡病院 地域医療・情報センター 地域医療連携室
広報担当 有田円香
- 情報共有できていますか？ 情報共有を評価する……………9月15日号
社会福祉法人恩賜財団 済生会京都府病院 企画広報室 室長 松岡志穂
- 当院での新規事業立ち上げと広報活動……………10月15日号
医療法人財団五省会 西能みなみ病院 総務課長 武部洋史 他
- イベント企画実行の効果の検証 ～婚活イベントによる地域の活性化へも貢献～…11月15日号
医療法人八女発心会 姫野病院 企画管理室 川上勇貴
- 読者アンケートが起点となった広報誌デジタルの展開とその効果……………12月15日号
高松赤十字病院 総務課 広報担当 瀧 裕子
- 登録医へのアンケート調査から分かった広報活動改善に向けての示唆……………1月1・15日号
筑波メディカルセンター病院 地域医療連携課 小林祥子
- Instagramを用いた“映える”広報戦略 #湘南ER……………2月15日号
湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科 チーフレジデント 福井浩之
- 隠れた受診者に会いに行く広報戦略……………3月15日号
戸田中央医科グループ 医療法人社団時正会 佐々総合病院 広報室 三塚和彦 他
- ▶組織活性化と経営改善の効果
7. 医事課主導で取り組んだ多職種協働の成果
～患者・経営・職員の3つの視点で実践～……………4月15日号
医療法人社団東山会 調布東山病院 医事課 篠田大樹 他

8. 急速な規模拡大を支える工夫 ～訪問診療アシスタントの導入～……………5月15日号
医療法人あい友会 あい太田クリニック 事務部長 館野晃一郎
9. 病棟配属医療事務者による資材物品管理業務の改善とPDA活用成果……………7月1・15日号
株式会社麻生 飯塚病院 クラーク 河野有加
10. 職員の自己および組織アイデンティティの確立を強力に意図したプロジェクトの構築
～安城更生病院の挑戦～……………8月1・15日号
愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院 教育研修・臨床研究支援センター
三浦崇則 他
11. 小規模病院で行う、優秀な人材を確保するための取り組み……………9月15日号
医療法人社団守成会 理事長 廣瀬憲一
12. 画像診断レポート見落とし防止対策の取り組みと課題……………10月15日号
医療法人五星会 菊名記念病院 医療安全管理室 新村美佐香
13. たった10カ月で地域医療支援病院取得 ～逆紹介率38%から75%へ～……………11月15日号
JA 神奈川県厚生連 伊勢原協同病院 地域医療連携室 次長（医療福祉連携士） 田中明美
14. 組織理解を深めるための人事考課研修……………12月15日
社会医療法人耳鼻咽喉科麻生 麻生病院事務部総務課リーダー 鈴木香里 他
15. 分析指標の可視化、共有化による経営改善に向けた
診療部へのアプローチについて……………1月1・15日号
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 栃木県済生会宇都宮病院 経営支援課 課長 上野宏文
16. 組織横断的会議の構築による組織の活性化……………2月15日号
医療法人はあとふる 運動器ケア しまだ病院 診療支援チーム 鎌田賢二
17. 当院リハビリテーション部における組織改善
～接遇改善対策チームの取り組み～……………3月15日号
株式会社 麻生 飯塚病院 リハビリテーション部 作業療法士 原口翔悟

◆連載

昭和大学の「医師の働き方改革」

昭和大学江東豊洲病院

- （最終回） 医師の時間外労働規制の実際と課題……………4月1日号
副院長 上條由美

意識改革とチーム医療による経営改善

阪市民病院 総合企画室 副室長 世古口 務

7. 診療報酬制度の正しい理解と実践—その3—……………4月1日号
8. 「落ち穂拾い作戦」の紹介……………5月1日号
9. 「病院経営戦略セミナー」の活動報告……………6月1・15日号
10. 「病院機能向上委員会」の活動報告……………7月1・15日号
11. 病院における原価計算の必要性……………8月1・15日号
12. （最終回） 自治体病院における医師人事評価制度の導入……………9月1日号

つなぐ 患者・家族・医療者のための医療安全と対話推進

患者・家族と医療をつなぐNPO法人 架け橋 理事長 豊田郁子

7. 医療安全に係る制度の仕組みづくりへの患者参画（3）……………4月15日号
8. 医療安全に係る制度の仕組みづくりへの患者参画（4）……………5月15日号

9. 医療事故調査制度の実践に向けた患者参画.....6月1・15日号
10. 医療安全「監査委員会」による外部監査への参画.....7月1・15日号
11. 次世代の医療安全に向けたAIと患者参加型医療.....8月1・15日号
12. **(最終回)** 患者参画の取り組みから見てきたこと.....9月15日号

全日本病院協会 事務長研修 誌面講座「経営改革実行に向けてのプロセス」

全日本病院協会 医療従事者委員会 特別委員 事務長研修講師 萩原正英

7. 職員満足度調査.....4月15日号
8. 病院機能比較分析.....5月15日号
9. 院内の強み／弱みを分析する.....6月1・15日号
10. 課題体系化.....7月1・15日号
11. 病院改革におけるテーマ設定.....8月1・15日号
12. **(最終回)** 実行リスク分析.....9月15日号

病院医療のTQC//TQM導入のすすめ

(株)日立製作所 ひたちなか総合病院 名誉院長 永井庸次

1. 医療のTQM（総合的質経営）とは何か？.....4月1日号
2. つくって、守って、改訂する.....5月1日号
3. 質管理手法の概要と活用法.....6月1・15日号
4. 電子カルテ導入とデータの利活用 ～電子カルテの導入は医療の質を向上し、
質を武器にした病院経営に役立っているか～.....7月1・15日号
5. 医療情報の相互運用とTQM
—医療情報を有効に相互利活用し、病院経営に役立てる—.....8月1・15日号
6. 医療のTQMと医療安全 ～TQM手法を用いて医療安全を推進する～.....9月1日号
7. IoTの活用による医療の生産性向上
—医療のTQMを基盤に働き方改革を実践—.....10月1日号
8. 病院のTQMにおけるAI活用 —その現状と課題—.....11月1日号
9. 病院BCPはTQM活動の延長.....12月1日号
10. 自責・他責とTQM（医療の質改善活動）
～業務フロー図と特性要因図を例として～.....1月1・15日号
11. 病院TQMと個人情報保護について
～医療情報のさらなる利活用のために～.....2月1日号
12. **(最終回)** TQMと患者参加・デジタルヘルス
～コロナ禍の病院TQC／TQM活用法～.....3月1日号

未然に防ぐ病院の災害対策

東京都立広尾病院 減災対策支援センター 部長 中島 康

1. 減災の第一歩 ～地域における自施設の役割～.....4月1日号
2. 危機管理の要点を押さえる ～その日が来たらどうするか？～.....5月1日号
3. 災害に備える ～施設点検・タイムライン整備・25%の職員育成～.....6月1・15日号
4. 本部の場所を再検討する ～災害対策本部の役割に適した場所か？～.....7月1・15日号
5. “籠城”に備える ～備蓄と節約、病院と自宅、伝えると伝わる～.....8月1・15日号
6. 「未然に防ぐ」を見せる ～今使わないものは、災害時には使えない～.....9月1日号
7. 火災への備えを第一歩にする ～消防訓練を見直す～.....10月1日号

8. 未然の極意は「業務仕分け」にあり ～身を捨ててこそ浮かぶ瀬もあれ～……………11月1日号
9. 災害時も感染管理を忘れない
～センメルヴェイスとナイチンゲールの業績を思い出そう～……………12月1日号
10. 業務継続を表現する（前編）～職員の視線で、時系列で書く～……………1月1・15日号
11. 業務継続を表現する（中編）～実際に必要なことの手順を提示する～……………2月1日号
12. **（最終回）** 業務継続を表現する（後編）～失敗経験を糧に未然に防ぐ～……………3月1日号

病院の経営課題を解消

株式会社キャピタルメディカ

1. 現在の医療と病院経営を取り巻く環境……………4月1日号
2. 経営戦略（方針）策定のメソッド……………5月1日号
3. 病院の収入と計画への応用……………6月1・15日号
マネジメント事業部 経営サポート部 部長 鎌田勇樹
4. 病院経営におけるマーケティングの視点……………7月1・15日号
5. 医業コストの実態と本質をとらえる……………8月1・15日号
6. 病院会計 the 入門編……………9月1日号
7. 地域包括ケア病床を活用した病床再編の実践……………10月1日号
8. 失敗から学ぶ病院経営①……………11月1日号
9. 失敗から学ぶ病院経営②……………12月1日号
メディカル事業本部 コンサルティング事業部 佐々木泰司
10. 病院の人件費を最適化するには……………1月1・15日号
コンサルティング事業部 HRチーム 大原雄一
11. 計画的な建物保全と新棟計画……………2月1日号
コンサルティング事業部 プロパティチーム 大川廣和
12. **（最終回）** With COVID-19 次の段階に向けてのリスク整理……………3月1日
メディカル事業本部 コンサルティング事業部 佐々木泰司

病院経営の原理とコッ

セコム医療システム顧問／国立病院機構埼玉病院 名誉院長 関塚永一

13. 「医師の働き方改革」②必要医師数編 勤務医も人間であり、労働者である……………4月15日号
14. ポスト・コロナと「医師の働き方改革」①タスク・シフト／シェア編……………5月15日号
15. ポスト・コロナと「医師の働き方改革」
①ICT／AI編：「思いやりの距離」に、現場の思いを込めて……………6月1・15日号
16. コロナ禍を、病診連携のデジタル・トランスフォーメーションの
好機とする……………7月1・15日号
17. コロナ恐慌の患者激減に今こそ「顧客の創造」を試みる……………8月1・15日号
18. 「セコムSMASH」によるコロナ禍病院の起死回生術①
DPCでは、在院日数短縮は諸刃の剣……………9月15日号
19. 「セコムSMASH」によるコロナ禍病院の起死回生術②
疾患ごとの適正在院日数を見直す……………10月15日号
20. 「セコムSMASH」によるコロナ禍病院の起死回生術③
もう一度、地域医療連携の詳細な可視化を……………11月15日号
21. 「セコムSMASH」によるコロナ禍病院の起死回生術④
高齢者のゆとりある退院で、地域につなぐ……………12月15日号

22. 「セコムSMASH」によるコロナ禍病院の起死回生術⑤
 頑張りが報われるインセンティブ制度.....1月1・15日号
23. 日本の医療と経済の新しい形 ①コロナ下の日本の医療と社会保障.....2月15日号
24. (最終回) 日本の医療と経済の新しい形 ②日本の医療と政治への提案.....3月15日号

老健 ～温故知新～ 老健の健全なる発展に向けて

社会福祉法人 恩賜財団 済生会松山老人保健施設にぎたつ苑 施設長 山本昌也

1. 旧来型老健からの脱却 老健らしい老健へ.....4月15日号
2. 各種加算の算定に関して.....5月15日号
3. 在宅復帰強化型に向けて ―超強化型への道―.....6月1・15日号
 相談室 課長 立石三千代
4. 看取りの強化と問題点.....7月1・15日号
 看護課係長 西田ゆかり
5. 医療機関や在宅系サービスとの連携の変遷.....8月1・15日号
 相談室 課長 立石三千代
6. 居宅からみた老健のあり方.....9月15日号
 居宅介護支援事業所 管理者 井川義伸
7. 在宅支援のあり方（地域貢献も含めて）.....10月15日号
 介護課係長 小川賢児
8. にぎたつ苑のICT活用状況
 ～個々の労働効率を上げ、今後の人材不足を乗り切る～.....11月15日号
 リハビリテーション課長 鎌田尚希
9. ノーリフトへの取り組みと実践.....12月15日号
 介護課 主任 櫻田和世
10. これからの老健でのリハビリテーション.....1月1・15日号
 リハビリテーション課長 鎌田尚希
11. 高騰する経費（人件費）への対応.....2月15日号
 事務長 後藤道洋
12. (最終回) あるべき未来の老健の姿.....3月15日号

ゼロから始めるDPCデータ活用

株式会社 健康保険医療情報総合研究所 コンサルティンググループ 羽鳥 亨 他

1. DPCデータは経営改善に役立つ情報の宝庫.....4月15日号
2. 様式1データの活用.....5月15日号
3. EFファイルデータの活用.....6月1・15日号
4. DPCデータを活用した「重症度、医療・看護必要度」の評価チェック.....7月1・15日号
5. DPCデータを活用した重症度、医療・看護必要度の向上策.....8月1・15日号
6. 様式1とEFファイルを活用した診療プロセスの分析.....9月15日号
7. DPCデータを活用した病院の経営管理（前編）.....10月15日号
8. DPCデータを活用した病院の経営管理（後編）.....11月15日号
9. 院内に定着しやすい原価計算の考え方とは？.....12月15日号
10. 診療活動の業績評価では、なぜ日別・曜日別の損益評価が必要なのか？.....1月1・15日号
11. DPC データと地域連携データを活用した集患対策.....2月15日号
12. (最終回) コンサルタントが使っているデータ分析の視点.....3月15日号

周年記念事業プロジェクトを通じた企画人材の育成

社会福祉法人 聖隷福祉事業団法人本部 総合企画室長 臼井健太

1. 周年記念事業と医療機関のブランディング……………10月15日号
2. 周年記念事業の目的とコンセプトの設定……………11月15日号
3. ブランドの強化と組織改革の起点づくり……………12月15日号
4. 新たな挑戦—周年記念事業を契機に新たな組織文化を導入する……………1月1・15日号
5. 次期中期事業計画の策定……………2月15日号
6. **（最終回）** 記念事業の成果測定……………3月15日号

医療政策の深読み

国際医療福祉大学大学院 教授 島崎謙治

25. 新型コロナウイルス騒動をめぐって……………4月1日号
26. 新型コロナウイルスをめぐって（その2）……………5月1日号
27. 新型コロナウイルスと医療制度改革の遅延……………6月1・15日号
28. 医療にかかわる全世代型社会保障改革のあり方について……………7月1・15日号
29. マイナンバー制度と住所の真正性の確保……………8月1・15日号
30. 新型コロナ対応従事者慰労金の執行をめぐって……………9月1日号
31. 新型コロナ禍と審議会・検討会の再開……………10月1日号
32. 不妊治療の保険適用をめぐる問題……………11月1日号
33. 「医療資源を重点的に活用する外来」について……………12月1日号
34. 75歳以上の医療費2割負担問題の原点……………1月1・15日号
35. 新型コロナウイルス感染症と診療報酬の特例……………2月1日号
36. コロナウイルス感染症と地域医療構想の行方……………3月1日号

“現場発”の人材開発

社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市東部病院 人材開発センター 人材開発支援室
課長補佐 西川泰弘

13. 研修⑫ 研修設計（1）—効果・効率・魅力ある研修を目指して—……………4月15日号
14. 研修⑬ 研修設計（2）—分析の初期段階は「情報収集」——……………5月15日号
15. 研修⑭ 研修構築（3）—「入り口」と「出口」を明確化する——……………6月1・15日号
16. 研修⑮ 研修設計（4）—評価方法を設計する——……………7月1・15日号
17. 研修⑯ 研修設計（5）—研修から実践への「懸け橋」を設計する——……………8月1・15日号
18. 研修⑰ 研修設計（6）—本番の「つながり・流れ・魅力」を設計する——……………9月15日号
19. 研修⑱ 研修設計（7）—講義と演習の展開、そして教材開発——……………10月15日号
20. 研修⑲ 研修設計（8）—“教えない研修”で、受講者を支援する——……………11月15日号
21. 研修⑳ 研修設計（9）—外部講師とタッグを組むために——……………12月15日号
22. 研修㉑ 研修設計（10）—院内講師が育つしかけをつくる——……………1月1・15日号
23. 研修㉒ 研修設計（11）—「最高の舞台」をつくる準備と運営——……………2月15日号
24. 研修㉓ 研修設計（12）—評価結果を「今後」に生かす——……………3月15日号

今、求められる病院のリスクマネジメント

足利赤十字病院 院長 小松本 悟

1. 病院に求められる医業継続計画（MCP）……………10月1日号
2. 足利赤十字病院における新型コロナ対応 ～結核病床の変遷に関連して～……………11月1日号

3. 新型コロナ対応を見据えた足利赤十字病院（１）……………12月１日号
4. 新型コロナ対応を見据えた足利赤十字病院（２）
～病院設計の観点から～……………1月１・15日号
5. コロナ禍の中、病院の個室率上昇を考える
～足利赤十字病院の全室個室化に関連して～……………2月１日号
6. 災害に強い病院とBCP……………3月１日号

大きく変貌する病院広報 ～考え方と実務～

NPO法人メディカルコンソーシアムネットワークグループ理事長
全国病院広報実務者会議・病院広報誌編集会議 代表 山田隆司

1. 定義から広報を学ぶ……………10月１日号
2. リレーション構築・ファンづくりが「病院広報」のカギ……………11月１日号
3. 病院広報としてのセンスを磨く……………12月１日号
4. 1冊の広報誌から学ぶ危機管理広報……………1月１・15日号
5. 経営理念が病院広報の土台……………2月１日号
6. 戦略的病院広報はステークホルダーの設定がカギ……………3月１日号

診療報酬改定を検証する ～潜在的請求埋もれと適切な運用～

株式会社ウォームハーツ 代表取締役 長面川さより

1. オンライン診療の指針の見落とし……………10月15日号
2. 患者アセスメントと栄養部門の評価……………11月15日号
3. 情報の活用（１）……………12月15日号
4. 情報の活用（２）……………1月１・15日号
5. 情報の活用（３）……………2月15日号
6. 情報の活用（４）……………3月15日号

病院の経営改善は、こう進める

株式会社メディヴァ

1. 病院経営戦略の考え方（withコロナ時代の経営戦略）……………11月15日号
取締役 小松大介
2. 費用構造の理解とコスト削減の進め方……………12月15日号
江原修司
3. 地域基幹病院×看護生産性の見える化……………1月１・15日号
コンサルティング事業部 シニアコンサルタント 椿 望
4. 部門別収支の計算方法と結果の活用方法……………2月15日号
コンサルティング事業部 グループリーダー 山田智輝
5. 経営課題を解決するためのガバナンスのあり方……………3月15日号
コンサルティング事業部 マネージャー 草野康弘

短期集中連載 医師の働き方改革実現に向けた課題と対策

株式会社メハーゲン 医療経営支援課 小川陽平

1. 医師の働き方改革が必要な背景と病院における労務管理の現状……………12月１日号
2. 過酷な環境で働く勤務医の実態と時間外労働の上限設定を巡る攻防……………1月１・15日号
3. 中間とりまとめで示された医師の働き方改革を進めるプロセス……………2月１日号

4. **（最終回）** 医師の働き方改革をキッカケに多くの国民が満足する医療を実現……3月1日号

羅針盤 ニュースFlash……………毎月1日号

◆コラム

マイ・ファシリティ

6. チクバ外科のフラワーロード……………4月15日号
チクバ外科・胃腸科・肛門科病院 会長 竹馬 浩
7. 全国病院対抗バスケットボール大会：ホスピタルカップの開催……………5月15日号
独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター リハビリテーション科 安藤可織
8. 「みんなでつくる」ことで生まれる“愛着”……………6月1・15日号
社会医療法人三愛会 大分三愛メディカルセンター 地域連携センター広報担当 秦 圭治
9. 日本、そして世界の空にエールをもらっています……………9月15日号
社会医療法人同仁会 耳原総合病院 品質管理部 広報担当 アートディレクター 虎頭加奈
10. 楽しく安心して医療を学べる「セサミストリートクリニック」……………10月15日号
医療法人社団ナイズ コーポレートサポート部 部長 鈴木智哉
11. 病院くさくない明るい病院 前編……………11月15日号
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 地域医療連携室 與田睦子
12. レストランは“安らぎの場”笑顔になれるお店づくり……………12月15日号
社会医療法人財団白十字会 白十字病院 レストラン部 森澤 亮／総務課 長友信明
13. 病院くさくない明るい病院 後編……………2月15日号
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 地域医療連携室 與田睦子
14. **（最終回）** 職員みんなでつくり上げた新病院……………3月15日号
JA 神奈川県厚生連 相模原協同病院 新病院開設準備室 加藤貴彦

病院経営 わくわくどきどき

医療法人社団慈恵会 新須磨病院 理事長・院長 澤田勝寛

37. アンサング・ヒーロー……………4月1日号
38. こんな時こそ サイレント・クライシス（静かなる危機）への対応……………5月1日号
39. テレワーク ～つまみ食いので気づいたこと～……………7月1・15日号
40. 陰徳あれば陽報あり ～コロナ禍でのささやかな日常～……………8月1・15日号
41. 有事におけるリーダーの資質 ～勇将のもとに弱卒なし～……………9月1日号
42. ネガティブ・ケイパビリティ……………10月1日号
43. 不安常住 ～平常心は絵に描いた餅～……………11月1日号
44. 人生で大切なもの……………12月1日号
45. 新型コロナウイルスは原因ではなくきっかけである……………1月1・15日号
46. 得手に帆を揚げて……………2月1日号
47. No rain, no rainbow（雨が降らなければ、虹は見えない）……………3月1日号

明るい未来に想いを馳せて

医療法人寿人会 木村病院 事務部長 木村結花

25. 「頑張れ」は禁句……………4月1日号
26. 瀬戸際に思う……………5月1日号
27. つながる仕組み……………6月1・15日号

28. 蜘蛛の糸.....7月1・15日号
29. 短編小説から学ぶこと.....8月1・15日号
30. ポストコロナに向けて.....9月1日号
31. 私の決断.....10月1日号
32. 1冊の本から.....11月1日号
33. 病院のあるべき姿.....12月1日号
34. こうすればできる.....1月1・15日号
35. 医療従事者の負担軽減 医師等の働き方改革の推進を考える.....2月1日号
36. テレワーク文化の花が咲く.....3月1日号

チーム・コミュニケーション

独立行政法人国立病院機構 宮城病院 総合診療外科部長 八巻孝之

1. チームワークの重要性.....10月15日号
2. リーダーシップとファシリテーション力の重要性.....11月15日号
3. チーム・コミュニケーションとチームワークの関連性.....12月15日号
4. 多職種連携のためのチーム・コミュニケーション.....1月1・15日号
5. チーム・コミュニケーション・スキーム.....2月15日号
6. コミュニケーションのイメージ.....3月15日号

◆書籍紹介

お勧めしたいこの2冊.....12月1日号

『2040年——医療&介護のデッドライン』

武藤正樹 著

『ヘルスケアの未来 ～コロナ危機で医療・健康の進化が加速する』

アクセンチュア 監修

お勧めしたいこの2冊.....2月1日号

『クライシス・緊急事態リスクコミュニケーション（CERC）』

蝦名玲子 著

『コスト削減と売上向上を実現する医療機関のブランディング ～求人・集患の秘訣～』

安岡俊雅 著

お勧めしたいこの1冊.....3月15日号

『地域医療構想のデータをどう活用するのか』

松田晋哉 著